



研究について

国立大学附属学校としての使命や役割には、実験的で先導的な学校教育への取り組み、教育実習の実施、大学や学部における教育に関する研究への協力などがあり、本校においても、それらを果たすべく様々な教育活動を行っています。今回はその中でも、研究の内容について紹介します。

本校の研究方針は以下の通りです。

学校教育目標の実現に寄与する研究を通して、神戸大学附属小学校における教育活動の質を高め、子どものよりよい育成をはかる。

その方針に基づき、今年度は下記の研究を行っています。

プロジェクト研究・・・大学との連携による学術的な研究

【現在発足しているプロジェクト研究一覧】

- ・証明の基盤としての小学校算数科における説明活動
- ・算数科における「式をよむ」ことの研究 -小中接続の視点から-
- ・小学校算数科における数学的一般化についての研究
- ・幼小接続期における指導に関する研究
- ・科学技術の社会問題の解決力を育成する授業開発
- ・適切なエビデンス選択に注目した理科授業の開発
- ・コミュニケーション教育研究
- ・アセスメント研究

教科・領域等研究・・・教科・領域等についての見識を深める実践的な研究

「理科部」「国語部」「マネジメント部」「算数部」

本校の研究の特色としては、上記の「プロジェクト研究」と「教科・領域等研究」という2種類の研究を設けていることです。また、これら2種類の研究だけでなく、本校では、授業参観週間や公開授業交流会などの本校独自の研究企画に取り組み、各教員が日頃から研究と修養に努めております。このような研究を通して、理論と実践を往還し、教職員の資質・能力の向上に努めています。そうして教育活動の質を高め、子どものよりよい育成を目指しています。

本年度は、研究成果の外部発信の機会として、年に2回研究公開を行います。6月14日(土)に実施した研究公開Ⅰでは、授業公開及び、プロジェクト研究に関する学術発表(以下「KU学会」と称する)を行いました。参観者の方からは、「実際の教室で起こりうる事例を取り上げ、学校現場に即しての研究が行われており、興味深かったです。」「子ども達に単元を通してどんな力を身に付けてほしいのか、考えてほしいことが何か明確で勉強になりました。」「先生方が新しい実践の取り組みに



KU学会の様子(プロジェクト研究)

挑戦されたり、大学の先生方の知見が取り入れられた実践であったり、新たな視点をたくさん与えて頂ける機会になりました。」など様々なふりかえりを頂きました。

次に授業を通して見られた子どもたちの姿について紹介します。第5学年国語科の実践では、日常生活で見つけた感動を題材にして、その感動が伝わる俳句を作り、単元を通して何度も推敲するという学習活動に取り組みました。その授業では、作成した複数の俳句の中から特に良いと思うものを二つ選び、最後に代表の俳句を一つ選び、それを交流する場面がありました。まずは作り手自身が選択した後、3～4人のグループにて俳句を作った人の判断やその理由の妥当性について交流しました。交流するということは、「AよりもBの方がこういったところに良さを感じる」というように良いと思う選択の違いがあったり、同じ選択でも理由にズレがあったりするなどの、自分とは違う見方・考え方と出合うこととなります。交流の場面において子どもたちは、作り手の表現したいことに寄り添い、それを尊重する立場で判断し、選択した俳句の優れているところやより良い俳句へと推敲するためのアドバイスを伝え合っていました。



授業の様子(国語)

アドバイスを受けた作り手は、自己の選択と他者の選択を往還することにより一人では気づけない自分の俳句の良さを見つけたり、その意見を受け入れさらなる推敲に向けて取り組んだりしていました。この交流場面での子どもたちの姿に、自分とは異なる他者の考えとの出会いを楽しみ、大切にしようとする「尊重」の姿が表れていました。

自分とは異なる他者の考えを楽しみ、大切にしようとする態度は、他者と質の高い合意形成をする力を育むためにも必要です。ぜひご家庭においても見方や考え方にズレが生じた場面においては、そのズレを楽しみ、それぞれの考えを大切にすることで尊重する力を育ていけるようにサポートのほどよろしく願いいたします。

前述しましたように、附属学校は、実験的で先導的な学校教育への取り組みや研究成果などを授業公開やKU学会などの外部発信を通して、それらを地域の学校に還元していく使命や役割があります。参観された先生方が、研究公開で知っていただいたことを所属されている学校や自治体に広げていただく機会になるように、本校として引き続き企画・運営を進めていきます。

2月7日(土)には、研究公開Ⅱを実施します。ここでも、授業公開及び、KU学会を行います。今後も、めざす学校像に示されている「大学との連携による研究により、教育の質的向上に寄与する」こと、附属学校としての責務を果たしていくことができるよう、職員一同学びを深めていきたいと思っております。また、研究公開Ⅰでは育友会の方々にも運営に携わっていただき、ご尽力をいただきました。研究公開Ⅱでもお力をお借りする場面があると思っております。引き続き、本校の研究活動に対しての皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

< 10月の行事予定 >

日	曜	10月の行事予定	11月の主な行事予定
1	水	心理実習	4日 (火) 6年進路確定日
2	木		7日 (金) 前日準備
3	金		1~3年昼下校
4	土		8日 (土) スポーツデー
5	日		弁当日
6	月		9日 (日) スポーツデー予備日
7	火	給食終了 クラブ活動④	40分授業終了
8	水	前期終業式 12:00 下校	10日 (月) 代休日
9	木	秋季休業 5年宿泊活動	11日 (火) 弁当日
10	金	秋季休業 5,6年宿泊活動	12日 (水) 幼稚園参観実習
11	土	秋季休業 5,6年宿泊活動	18日 (火) 学校評議委員会②
12	日	秋季休業 6年宿泊活動	クラブ活動⑥
13	月	スポーツの日	25日 (火) 学校懇談会③
14	火	後期始業式 給食開始 クラブ活動⑤	クラブ活動⑦
15	水	身体測定 (1~4年)	(3年生クラブ活動見学会)
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	個人懇談会	
21	火	個人懇談会	
22	水	個人懇談会	
23	木	個人懇談会	
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火	幼小合同講演会	
29	水	幼稚園参観実習	
30	木		